

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム きらみの憩

## 目標達成計画

作成日: 平成 25 年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	介助用エプロンは、衣服を汚さないために使用している。利用者の力や尊厳を考慮し、本当に必要かどうか職員間で話し合い改善を望みたい。	利用者の力や尊厳を常に考え、ケアが出来るようにしていく。	利用者様の状態変化や尊厳を考慮し、会議で介助用のエプロンの必要性の有無を常に話し合っていく。	6ヶ月
2	13	夜間帯に災害が発生した場合には事業所の近隣の住民の協力は必要である。地域の住民の方に訓練等への参加、協力が得られるようにさらなる働きかけを希望する。	事業所内を知っていただき、災害時には近隣住民の協力を得られるように、働きかけをしていく。	避難訓練時に多くの近隣住民の方にも参加いただけるように、回覧や呼びかけ等を行い参加を促していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。